



**【129 番】**  
 (状況) 道幅が狭く歩道もない状態です。  
 (対策) ゾーン30に指定しハンプ(凸型の道路設置物)を設置し、その箇所の一部にグリーンベルトを引いています。

**【128 番】**  
 (状況) 道幅が狭く歩道もない状態です。  
 (対策) 再度関係者で立会い、協議した結果、従来の通行の方が総合的に安全と判断し、通学路として使用しないことに決定しました。

**【327 番】**  
 (状況) 車の交通量が多く、通行する児童も多いため、車との接触の危険があります。  
 (対策) グリーンベルトを引いて児童が歩く場所をわかりやすくしました。

**【132 番】**  
 (状況) 交通量が多い道路を学校側へ横断する際に東方向からの見通しが悪く、飛び出しによる事故の心配がある場所です。  
 (対策) 交差点と横断歩道が目立つよう、赤地に白色の横断歩道にしました。  
 ※道路に水溜りができる場所は直ちに補修しました。

**【134 番】**  
 (状況) 歩道を電柱がふさいでいるため、児童が車道にはみ出してしまいます。  
 (対策) 歩道を広げて白線を引き直しました。

**【133 番】**  
 (状況) 南方向に歩道が狭くなります。  
 (対策) 水路の暗渠が難しいため、通学路標識を設置し、市道にはグリーンベルトを引きました。(この地点の南側の交差点からグリーンベルトを引いています)

※対策完了分は朱書きで記載しています。※(対策)の内容は現時点での予定または計画で、状況の変化や事情により変更することがあります。※具体的な実施までには時間を要する場合があります。 ■各箇所の番号は管理上の番号です■